

授業科目名		担当講師名		対象学年	
母性看護学Ⅱ (母性看護技術・看護過程)		一瀬 いつ子		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	1 (30)	教室 実習室	後期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、助産師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	妊娠・分娩・産褥・新生児の生理的変化と看護、保健指導 レオポルド触診法、NST、母乳育児支援、ウェルネス志向				
到達目標	妊娠・分娩・産褥期の生理的変化を理解し、看護及び保健指導を理解する。新生児が胎外生活に適応し、成長発達するために必要な看護を理解する。褥婦・新生児のウェルネス看護過程の展開ができる。妊産褥婦新生児の正常からの逸脱状態のアセスメント、ケアについて理解できる。				
事前学習	ウェルネス志向の看護過程、母性看護学Ⅰの復習				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	ウェルネス志向の看護過程 (事例提示)
2	妊産褥婦及び新生児のアセスメントと看護
3・4	妊産褥婦・新生児の看護過程 — アセスメント —
5・6	妊産褥婦・新生児の看護過程 — 全体像 —
7・8	妊産褥婦・新生児の看護過程 — 計画立案 —
9・10	妊産褥婦・新生児の看護過程 — 事例発表 —
11	母性看護技術演習
12	(妊婦の計測診、レオポルド触診法、児心音聴取、NST) (褥婦の計測診、新生児の抱き方、授乳、新生児のバイタル測定)
13	沐浴・着衣 (演習・デモンストレーション)
14	沐浴実施
15	終講テスト
履修上の要件	母性看護学Ⅰ及びハイリスク生理と関連づけて学習する。 解剖生理・女性生殖器も学習しておく。
テキスト、教材、 参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 母性看護学概論 母性看護学各論 医学書院 母性看護学Ⅱ 周産期各論 医歯薬出版
成績評価の方法	筆記試験 レポート
備考	沐浴時の技術はチェックリスト